



G - ガバナンス体制の強化

当社グループは、事業継続の基盤となる最重要マテリアリティに

「倫理と誠実性」「リスクマネジメント」「コンプライアンス」を掲げています。

マテリアリティに真摯に取り組み、ガバナンス体制の強化を図ることによって、企業価値の向上に努めます。

サステナビリティ中計においてKPIを設定し、誠実な企業文化の醸成と内部体制の強化、

コンプライアンス体制の強化を推進しています。

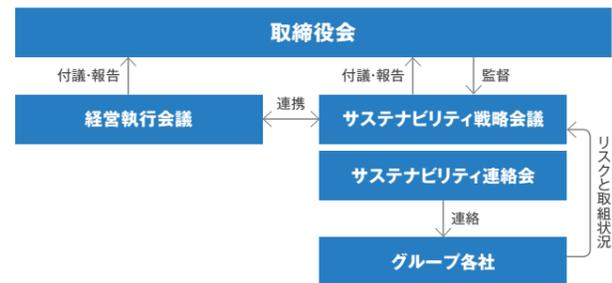
リスクマネジメント

当社グループでは、各社での事業を発展的に安全に運営するため、サステナビリティ戦略会議にてグループ全体に関わるリスクへの対策を審議するとともに各社でのリスクへの取組状況を集約して対策の進捗を討議します(年2回)。その結果を取締役会へ報告する一方で、サステナビリティ連絡会を通じて各社へも展開します。

中核事業会社および準中核事業会社では、「サステナビリティ推進委員会」などの専門機関を設置し、傘下会社も含めた各グループ会社のリスクについて対策を推進する他、安全施策を立案して安全活動の進捗を管理しています。また、各グループの傘下会社においても同様なリスクマネジメントを推進しており、その取り組みは主管の中核事業会社または準中核事業会社を通じてサステナビリティ戦略会議へ報告されています。

このように、強固なグループガバナンスと各社による自律的な取り組みによってグループ全体としてリスクマネジメントの充実を図っています。

リスクマネジメントの体制



コスモエネルギーグループ重点取組リスク(CEG重点取組リスク)

当社グループでは、連結中期サステナビリティ計画の重点課題「リスク管理」について「優先取組リスク選定と対処の強化」をKPIとして掲げています。2021年度、コスモエネルギーグループ全体で取り組むべき重点取組リスクを「CEG重点取組リスク」と定義し、右記の5項目を選定して着実に対応してまいりました。

2021年度重点取組リスクの項目	2021年度の取組内容
危機発生時のメディア訓練	研修を実施。
感染症にかかる予備体制と対策の強化	新型コロナウイルスの感染状況や政府発令等に応じて柔軟に対応。
地震BCPへの更なる対応	訓練を実施。状況可視化の推進。
ハラスメントの減少	ライン長向けに研修を実施。
労働災害の減少	危機報告アプリの運用を開始し、管理を強化。

コンプライアンス～企業倫理推進体制

当社グループは、グループ理念の「持続的発展」を実現するために、すべての役員および社員が日々の業務において、とるべき行動や守るべき事項を「コスモエネルギーグループ企業行動指針」として定めています。社員一人ひとりの倫理観を高めることを目的として、グループ全社員を対象とした企業倫理・人権研修のさまざまな施策の立案、実施および評価を行っています。

また、社員の法令違反・社規違反等の不正行為および倫理上の問題を匿名で相談・通報できる「コスモエネルギーグループ企業倫理相談窓口(企業倫理ヘルプライン)」を企業倫理推進室および社外の法律事務所に設置しています。2021年度の相談件数は24件(企業倫理17件、ハラスメント7件)となりました。

「ハラスメント相談窓口」においては、セクハラ・パワハラ等、職場の人間関係に関する相談を外部専門家が対応することで、カウンセリング効果により、社員のメンタルヘルス不調の未然防止・自身での職場環境の早期解決を図っています。

公益通報者保護法の改定に伴い、担当者研修を定期的を実施する他、相談・通報の内容・対応について監査等委員である取締

役に定期的に報告を行い、内部通報体制および職場環境の継続的な改善を図っています。なお、2021年度の当社グループにおける重大なコンプライアンス違反[※]は0件でした。

[※]当社社内規定に定める、重大な悪影響を及ぼす可能性がある危機レベルに該当する違反

相談受案件数



[※]2017年度から社内の「ハラスメント・人権相談窓口」を廃止し、企業倫理相談窓口に統合しています。

サステナブル調達

当社グループは、グループ理念実現のために法令遵守、公正な取引、人権尊重および環境配慮等の社会的責任をサプライチェーン全体で果たしていくことが不可欠であると考えており、2022年2月にサステナブル調達方針を改定しました。この方針では、グループ理念および企業行動指針に基づき、当社グループがサプライチェーン全体で持続可能な社会の実現に取り組むために、果たすべき社会的責任についての基本的な方針を示しております。

当社および中核事業会社では、購買活動において、従来の品質、価格、納期、グリーン度評価等を総合的に判断したグリーン

購入に加え、反社会的勢力を排除した取引への取り組みを推進しています。連結中期サステナビリティ計画期間において、賛同いただけるサプライヤー(取引先)と協働することにより、持続的発展を図ることをめざしています。当社グループとしての「サステナブル調達方針」およびコスモ石油で策定した「CSR購買ガイドライン」において、2021年度には、サプライヤー評価を行いました。今後も、サプライヤーの皆さまに対し、本内容についてご理解と賛同をいただくとともに、本ガイドラインに準拠した取り組みを求めていきます。

情報開示～ESG評価対応

当社は、世界の代表的なESG投資インデックスの一つである「FTSE4Good Developed Index」に2003年に日本の石油会社として始めて採用されて以来、20年連続で採用されています。

また、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)がESG投資指数として選定している「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に、6年連続で採用されています。SOMPOアセットマネジメント社がESG評価と株式価値評価を組み合わせて独自に設定する「SOMPOサステナビリティ・インデックス」についても、6年連続で選定[※]されています。

[※]2019年度までの「SNAM サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄選定を含みます。



FTSE Blossom Japan



FTSE4Good



Sompo Sustainability Index